Kinjo University

No.35
2022.11

KINJO MIND

KIND

後援会 活動報告

- 令和4年度 役員会、総会 開催報告
- 令和4年度 役員・運営委員紹介
- 令和3年度 決算・令和4年度 予算
- 令和4年度 金城大学 学部・学科構成図一覧
- 令和3年度 金城学園 財務概要

令和3年度 卒業生の進路結果

大学行事

- 令和4年度入学式
- イオンモール白山での活動
- 金城祭

新学長ご挨拶

新任・退任教職員紹介

金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

金城大学後援会 会報誌【KIND】第35号 令和4年11月発行

後援会 活動報告

令和4年度 役員会、総会 開催報告

6月18日（土）、令和4年度後援会役員会、総会を新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、ハイブリット形式にて開催しました。

役員会では、髙松喜与志後援会長（高松機械工業株式会社代表取締役会長）、続いて加藤真一理事長から挨拶があり、その後、後援会事業運営に関する審議が行われ、右記の全ての議案が承認されました。

引き続き開催された総会では、髙松喜与志後援会長、続いて米島學学長から挨拶があり、その後、役員会と同議案の審議が行われ、全て原案どおり承認されました。

大学からのお知らせとして、本学の授業等実施方針や就職進学支援の現状及び事前質問について説明・報告いたしました。

議 題

第1号議案	役員の選任及び委嘱について
第2号議案	令和3年度事業報告及び決算報告について
第3号議案	令和4年度事業計画（案）及び予算（案）について
第4号議案	金城大学後援会会則等の改正について

総会終了後、各学部に分かれて学部別説明会を実施し、学外実習や国家試験対策、就職支援状況等についての説明・質疑応答が行われました。

後援会員の皆様におかれましては、今後とも後援会の運営並びに教育活動等にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、当日はお忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。

令和4年度 役員・運営委員紹介

役員

会長	髙松 喜与志
副会長	齊藤 圭子 | 大田 康代
会計監事	前田 和彦 | 先田 利行
幹事	三谷 靖子 | 新口 春美 | 西 郁代子 | 丸尾 朝之 | 猪狩 もとみ 境 美砂子 | 堀田 真弓 | 松山 哲也 | 町野 圭亮 | 松山 理英

運営委員

4年生	瀬戸 就一 | 柳生 正美
3年生	佐藤 昌弘
2年生	杉木 勝樹
1年生	和泉 浩美 | 本間 修子

令和3年度 決算 • 令和4年度 予算

（単位：円）

収入の部	令和3年度決算	令和4年度予算
会費	17,940,000	17,295,000
利息	109	100
雑収入	0	0
前年度繰越金	6,557,960	3,660,038
合計	24,498,069	20,955,138

特別会計

（単位：円）

収入の部	令和3年度決算	令和4年度予算
特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000
利息	136	140
雑収入	0	0
前年度繰越金	8,003,386	9,003,522
合計	9,003,522	10,003,662

支出の部	令和3年度決算	令和4年度予算
予備費	-	10,003,662
合計	-	10,003,662

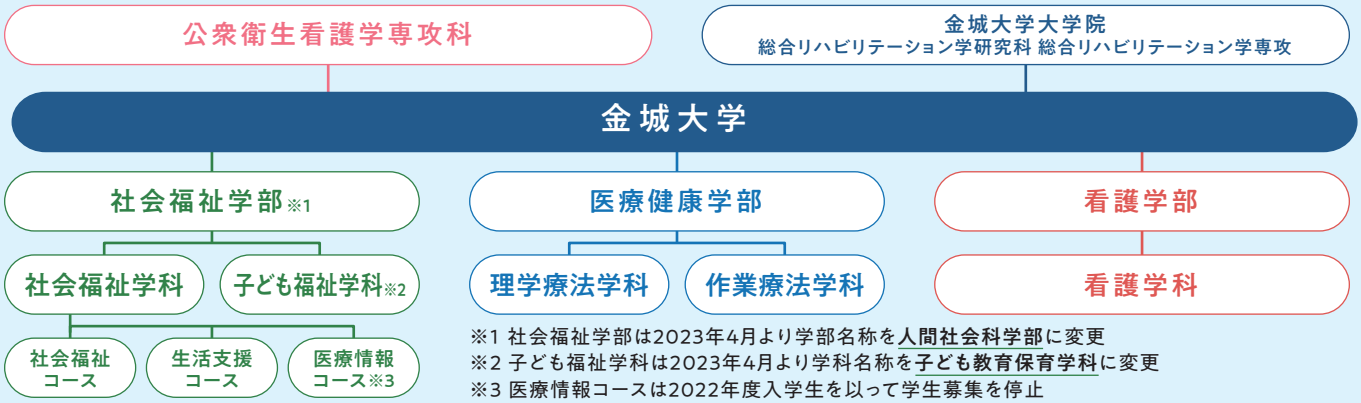
令和3年度特別会計決算（収入の部）合計9,003,522円－（支出の部）合計0円
＝9,003,522円を次年度繰越金とする。
※特別会計繰入金（次年度繰越金）は、定期預金として管理する。

（単位：円）

支出の部	令和3年度決算	令和4年度予算
学生活動支援費	9,837,601	8,000,000
就職・教育活動支援費	5,523,849	6,000,000
会員研修費	400,000	400,000
研究活動支援費	523,300	500,000
会議費	2,302	400,000
通信費	622,267	700,000
慶弔費	230,000	300,000
事務費負担金	500,000	500,000
広報費	858,000	1,000,000
雑費	85,392	200,000
卒業記念品代	1,255,320	1,500,000
特別会計繰入金	1,000,000	1,000,000
予備費	0	455,138
合計	20,838,031	20,955,138

※令和3年度決算（収入の部）合計24,498,069円－（支出の部）合計20,838,031円
＝3,660,038円を次年度繰越金とする。

令和4年度 金城大学 学部・学科構成図 一覧



※1 社会福祉学部は2023年4月より学部名称を人間社会科学部に変更
※2 子ども福祉学科は2023年4月より学科名称を子ども教育保育学科に変更
※3 医療情報コースは2022年度入学生を以って学生募集を停止

令和3年度 金城学園 財務概要

事業活動収支計算書

（単位：千円）

科目		金額
教育活動収支	教育活動収入計	3,653,041
	教育活動支出計	3,621,382
	教育活動収支差額	31,659
教育活動外収支	教育活動外収入計	2,499
	教育活動外支出計	13,212
	教育活動外収支差額	-10,713
	経常収支差額	20,946
特別収支	特別収入計	57,900
	特別支出計	6,117
	特別収支差額	51,783
	基本金組入前当年度収支差額	72,729
	基本金組入額合計	-167,594
	当年度収支差額	-94,864

詳しくは金城学園ホームページ（https://www.kinjo.ac.jp/）をご覧ください

貸借対照表

（単位：千円）

資産の部	
科目	金額
固定資産	9,946,535
有形固定資産	9,058,838
特定資産	830,583
その他の固定資産	57,115
流動資産	3,108,649
資産の部（合計）	13,055,183

負債の部	
科目	金額
固定負債	1,494,312
流動負債	750,390
負債の部（合計）	2,244,702

純資産の部	
科目	金額
基本金	14,926,885
繰越収支差額	-4,116,403
純資産の部（合計）	10,810,481
負債及び純資産の部（合計）	13,055,183

令和３年度

卒業生の進路結果

2022年4月1日現在

社会福祉学部 社会福祉学科

職業別

介護職	20人
支援員	4人
指導員	5人
相談員	2人
医療ソーシャルワーカー	4人
製造管理技術職	2人
営業職	8人
販売職	4人
医療事務職	9人
事務職	6人
警察官	1人
自衛官	1人
教員	2人
保育教諭	1人
計	69人

企業

医療・福祉	2人
建設業	4人
製造業	1人
卸・小売業	5人
飲料サービス業	1人
情報通信業	1人
生活関連サービス業	2人
複合サービス業	2人
サービス業	3人
計	21人

公務員・教員

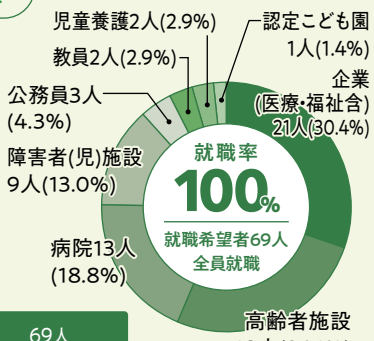
公務員	3人
教員	2人
計	5人

医療・福祉施設

高齢者関連施設	18人
障害者(児)施設	9人
児童養護	2人
病院	13人
認定こども園	1人
計	43人

進学

専門学校	1人
計	1人



卒業生 74人

就職率 100% = 就職者数 69人 / 就職希望者数69人 ×100

社会福祉学部 子ども福祉学科

職業別

保育士	16人
幼稚園教諭	6人
保育教諭	36人
支援員・相談員	6人
医療ソーシャルワーカー	2人
営業職	1人
事務職	3人
接客員	2人
計	72人

企業

保育事業	2人
飲食業・サービス業	2人
不動産業	1人
計	5人

公務員

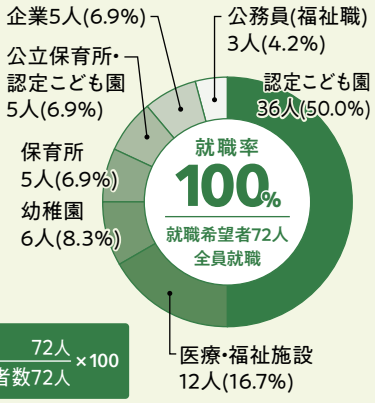
公立保育所・認定こども園	5人
福祉職	3人
計	8人

進学

	1人
計	1人

保育所・幼稚園・認定こども園・医療・福祉施設

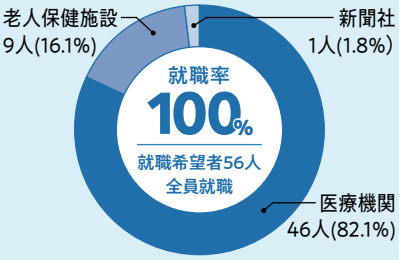
保育所	5人
幼稚園	6人
認定こども園	36人
医療・福祉施設	12人
計	59人



卒業生 73人

就職率 100% = 就職者数 72人 / 就職希望者数72人 ×100

医療健康学部 理学療法学科



職業別

理学療法士	55人
インストラクター	1人
計	56人

医療・福祉施設

医療機関	46人
老人保健施設	9人
計	55人

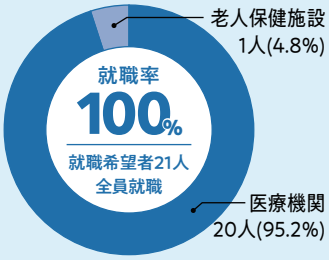
企業

新聞社	1人
計	1人

卒業生 59人

就職率 100% = 就職者数 56人 / 就職希望者数56人 ×100

医療健康学部 作業療法学科



職業別

作業療法士	21人
計	21人

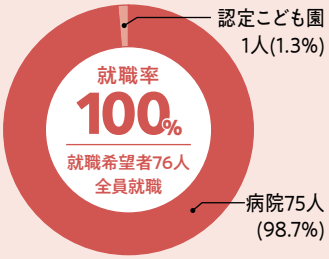
医療・福祉施設

医療機関	20人
老人保健施設	1人
計	21人

卒業生 23人

就職率 100% = 就職者数 21人 / 就職希望者数21人 ×100

看護学部 看護学科



職業別

看護師	76人
計	76人

医療機関

病院	75人
計	75人

進学

専攻科	7人
計	7人

保育所・幼稚園・認定こども園・医療・福祉施設

認定こども園	1人
計	1人

卒業生 84人

就職率 100% = 就職者数 76人 / 就職希望者数76人 ×100

大学行事

4/1 [FRI] 令和4年度 入学式

4月1日（金）に、入学式が本学学内にて挙行され、社会福祉学部109人、医療健康学部88人、看護学部82人、公衆衛生看護学専攻科7人、大学院総合リハビリテーション学研究科2人の総計288人が入学し、大学生活の新たなスタートを切りました。

加藤真一理事長が告辞、米島學学長が「同級生と、先輩と、他学部の学生と、大学教員と、実習先の職員とよくコミュニケーションを取り、多くの事を吸収し、人として成長して欲しい」と式辞を述べ、続いてお祝いのビデオメッセージが披露されました。最後に、新入生を代表し、医療健康学部の川端 晃さんが「時に悩み、大きな壁にぶつかることがあるかもしれないが、1人で抱え込まず、仲間と共に力を合わせて乗り越えていきたい」と抱負を述べました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学内で検討を重ね、新入生及びご家族、関係者の皆様の安全を考慮し、規模を縮小して新入生と教職員のみで実施しました。

イオンモール白山での活動

本学と産学連携協定を締結しているイオンモール白山で、本学の特色を活かした活動を行っています。主なものとして、イオンモール白山内を歩くモールウォーキングやレクレーションを行う「KINJO健康キャンパス」の開催やeスポーツやMR(mixed reality)を利用した作業療法体験などを実施しています。

10/22.23 [SAT - SUN] 令和4年度 金城祭

今年度の金城祭は感染対策を徹底し、3年ぶりに対面で開催しました。「バイブス全開」をテーマに「あたらよ」によるゲストライブ、模擬店、ステージでの各種イベント等の企画が実施されました。両日も多くの方々が来場され、大盛況のうちに幕を閉じました。

新任・退任教職員紹介

Message

新学長ご挨拶

金城大学 学長
米島 學

後援会の皆様、本年4月に学長として金城大学に赴任しました米島 學です。今後ともよろしくお願い致します。

私は、石川県能美市（旧根上町）生まれで、昭和54年に金沢大学医学部を卒業しました。金沢大学大学院を修了した後、金沢大学がん研究所や金沢大学医学部で助手として研究・教育に携わってきました。平成2年に消化器内科医として金沢市立病院に勤務した後、平成21年から市立敦賀病院に病院長や敦賀市病院事業管理者として勤務していました。金城大学赴任前の2年間はコロナ診療の最前線で病院職員と共に頑張ってきました。

さて、我が国は世界で類を見ない少子高齢化社会を迎えています。これからの日本を担う子どもへの養育の重要性はさらに高まっており、国は「新子育て安心プラン」を作成し、子ども・子育て支援に注力しています。本プランでは保育士の確保を支援のポイントの一つとしています。実際、少子化にあっても、女性の就業率の増加や1・2児保育利用率の増加などにより、保育所利用児童数は増加基調にありますので、保育士のニーズは高いままです。

一方で、持病を抱え地域でケアを受けている高齢者に対しては、医療と福祉の連携が必須となっています。病院では、医師・看護師・薬剤師・栄養士・理学療法士・作業療法士などの多職種連携が主体となっていますが、現在ではMSW（社会福祉士）もそれに加わっています。高齢者は短期間の入院治療で完治しない場合も多く、「病院完結型医療」から「地域完結型医療」への転換が進んでおり、病院と診療所との連携、医療と介護との連携、医療と福祉行政との連携が重要です。高齢者の退院に際して、これから連携の調整をMSWが一手に引き受けています。ここ数年、大学病院や公的病院からのMSWの求人が増えています。

「重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される」地域包括ケアシステムの構築が求められています。そこには社会福祉士やケアマネージャーなどの医療と福祉を繋ぐリーダー的存在となる人が必要であり、本学の設立理念と一致します。

令和4年度版厚生労働白書では、2040年に必要と見込まれる医療・福祉就業者数は1,070万人に対し、その時点で確保が見込まれる数は974万人と推計され、100万人近く不足します。卒業生の皆様のさらなるご活躍が必要であるとともに、本学は引き続き医療と福祉に携わる人材の育成に努めてまいりますので、後援会の皆様のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

社会福祉学部
三輪 早苗 講師

専門分野　基礎看護学
担当科目　こころとからだのしくみ、医療的ケア
介護総合演習、介護実習

前職では看護教育に携わってきました。介護福祉士は、生きるを支える専門職だと思っています。利用者のより良く生きる、その人らしく生きるをテーマに学生と向き合っていきたいと思います。よろしくお願い致します。

社会福祉学部
渡邊 亮士 講師

専門分野　臨床心理学、アセスメント、心理学的介入
担当科目　心理学Ⅰ・Ⅱ、臨床心理学Ⅰ・Ⅱ、カウンセリングⅠ・Ⅱ、カウンセリング演習 等

これまで20年弱、医療機関を中心に心理業務に従事して参りました。対人援助を目指す学生にとって、心理学は必要不可欠な学問です。学生と共に楽しみながら、自分・相手・社会に役立つ学びを追求しようと思います。

社会福祉学部
木谷 葉子 特任講師

専門分野　保育・幼児教育
担当科目　実習指導・学習方法演習Ⅰ・
基礎演習Ⅰ

保育の道を志す学生さん達の大学生活が、新しい発見と学びに溢れた、有意義な4年間となりますよう、これまでの経験を活かし、日々を大切に過ごして参りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

医療健康学部
鬼頭 巧 講師

専門分野 生理学

担当科目 生理学、神経内科学、解剖生理学
栄養代謝学、人類遺伝・発生学 他

十数年間臨床現場で働いてきましたが、この度ご縁があり金城大学で教鞭を執らせていただくこととなりました。常に自己研鑽を重ねながら学生と向き合っていきたいと考えております。よろしくお願いいたします。

看護学部
浦山 晶美 特任教授

専門分野 母性看護学

担当科目 母性看護学Ⅰ・Ⅱ
母性看護学実習・統合実習

多様な経験（臨床、教育、海外生活等）とVirtues Projectのアイディアを活かし、学生の人間力が高まるような成長をめざして教育に携わっていきたいと思っています。

看護学部
飯田 倫佳 助教

専門分野 高齢者・リハビリテーション看護

担当科目 高齢者看護論
高齢者看護学演習

今年度から大学教員になりました。学生との学びの機会を通して自分自身も成長していけるように精一杯励んでいきたいと思います。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

看護学部
大村 裕佳子 助教

専門分野 基礎看護学・多職種連携教育

担当科目 基礎看護学

今年度から基礎看護学領域に入職しました。臨床では急性期看護と精神科看護（退院支援）を経験し、ライフワークとして多職種連携教育（IPE）を実践しています。よろしくお願いいたします。

公衆衛生看護学専攻科
奥野 敬生 教授

専門分野 公衆衛生看護学分野

担当科目 公衆衛生看護学・産業保健看護活動論・対象別公衆衛生看護活動論

1年間コースなので、国試対策を見据えた講義や即戦力となるよう充実した実習を実施し、直接地域の方とのふれあいや仲間とのグループ活動を通してお互い失敗しながらも笑いながら日々成長できるよう指導しています。

公衆衛生看護学専攻科
堀田 真弓 助教

専門分野 公衆衛生看護学

担当科目 家族・対象別継続支援実習
地域・ヘルスプロモーション実習

病院看護師から転職し、地域包括支援センターの保健師として働いてきました。今年度からは大学教員として、今までの経験を活かした楽しい演習や実習が行えるように学生を全力でサポートしていきます。

職員
林 広晃

所属部署 入試広報部

前職での営業職18年間の経験を活かし、学内外問わず積極的にコミュニケーションを図り、金城学園の広報活動及び学生集めに尽力したいと考えています。宜しくお願い致します！

職員
中島 貴史

所属部署 入試広報部

伝統ある金城大学、金城大学短期大学部の良さを多くの方に伝え、学園の更なる発展に貢献できるよう全力で取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

職員
竹内 渚実花

所属部署 総務企画部

金城大学短期大学部を卒業し、4月より入職いたしました。“金城で良かった”と在学生にも感じていただけるよう精一杯サポートしてまいります。至らぬ点が多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

退任教職員

事務職員の**杉木 隆文**さん（入試広報部）が令和3年12月末で、**前島 伸一郎**学長、**加納 宏志**副学長、社会福祉学部の**中 磯子**教授、**桶屋 雅子**准教授、**辻岡 和孝**講師、医療健康学部の**野村 隆士**教授、看護学部の**金城 利雄**教授、**久米 真代**准教授、**宮崎 彩乃**助教、事務職員の**中西 肇**さん（図書館）が令和4年3月末で退職されました。

金城学園の建学の精神・金城大学の設立の理念など

金城学園

健学の精神

遊学の精神の涵養
何ものにもとらわれず、自由に広く世の中を見聞し、人格を高め磨いていくこと。
良妻賢母の育成
周りの人々がより良く幸せに生きるための支えとなる人材を育成すること。

教育理念

創始者：加藤廣吉・せむ
率先垂範、質素勤勉
二代目：加藤二郎
教育とは云うてきかす事ではない。して見せる事でもない。している事である。
三代目：加藤晃
教育とは先生と学生の全人格のぶつかり合いの中から生まれてくる学生への影響、それも何らかのよい影響である。

金城大学

設立の理

明日の福祉社会を先導する福祉のリーダー的存在の養成

目的及び使命

教育基本法及び学校教育法の精神に則り、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を養い、文化の向上及び社会の福祉に寄与する人材を育成することを目的とする。（学則第１条）

大学案内・入学試験に関するお問い合わせ

入試広報部

フリーダイヤル	0120-276-150
TEL（直通）	076-276-5175
FAX	076-275-4316
E-mail	nyushi@kinjo.ac.jp

CHECK!
金城大学後援会
HPはこちらから

KIND
金城大学後援会 会報誌【KIND】第35号　令和4年11月10日発行　編集兼発行:金城大学後援会 事務局
(学)金城学園理事長 加藤真一・金城大学学長 米島 學・後援会会長 高松喜与志（高松機械工業株式会社 代表取締役会長）
笠間キャンパス▶石川県白山市笠間町1200　TEL:076-276-4400 FAX:076-275-4316
松任キャンパス▶石川県白山市倉光1丁目250 TEL:076-276-6630 FAX:076-275-6651
URL▶https://www.kinjo.ac.jp/ku/kouenkai/
E-mail▶u-koenkai@kinjo.ac.jp